

# 神ギ協

神奈川ギター協会

〒251-0045

藤沢市辻堂東海岸 3-9 FW310

川俣ギター教室内

Tel & Fax. 0466-36-7421

2013/7/22 発行

(編集責任者) 橋爪 晋平

## 第42回神奈川新人ギタリストオーディション

2013年6月23日(日)神奈川県横浜市磯子区民センター「杉田劇場」神奈川ギター協会主催

写真とレポート:川俣 明



入賞者と入選者

2013年6月23日(日)神奈川県横浜市磯子区民センター「杉田劇場」で第42回神奈川新人ギタリストオーディションが開催された。今回は例年のような前年度の入賞次点者(一次予選が免除となる)が居なかった。応募者総数は41名であった。また、昨年に続いて、ゲスト審査員として濱田滋郎氏に加わって頂いて、今回も、重みのあるオーディションとなった。予選は、課題曲のカルカッシ作曲25の練習曲よりNo.19と、各自が登録した3分以内の自由曲の演奏をすることが課せられた。審査の結果、6名の予選通過者が選出された。西本悦子副委員長の講評にあったとおり、課題曲の演奏に苦労したものが多かったが、やはり課題曲を確実に、また音楽性を以って演奏しないと本選には残れない。課題曲ばかりでなく、自由曲でも自分の個性を発揮しないと、なかなか予選通過は難しい。また今回は、若い世代ばかりでなく、その上の世代の者でも好演し、健闘したものは多かったが、惜しくも本選には残れなかった。

本選では、課題曲H. ヴィラ=ロボス作曲のプレリュード第一番と、6分以上10分以内の自由曲の演奏が課せられた。本選は非常にハイ・レベルなものとなった。本選の採点は、合格点を80点を目安とし上下10点づつの幅を持たせて採点して平均点を出す方法を採用した。結果として、平均で合格点(80点以上)を得た4名全員が入賞合格となった。

以下に本選の演奏順に結果と評を記す。

### 1. 高橋那菜<入賞・合格>

予選自由曲：ソナタ・ホ長調 K380(D. スカルラッティ)

本選自由曲：大聖堂 (A. バリオス)

たっぷりの音量と美しい音質を持ち、また「若さ、はつらつ」というような雰囲気を持った資質充分の演奏であった。課題曲では下がってくる時の主旋律で小さなもたつきはあったが、それでも終始豪快に歌わせた。中間部の装飾音はもう少し軽やかであるべきであろう。曲の終わりの *rallentando* は *smorzando* と考えるか *allargando* と考えるか解釈の分かれるところではあるが後者を選択してスケールを大きくまとめていた。自由曲の「大聖堂」ではハイポジションの音程が少々気になったが、第一楽章のメロディーはのびやかに、第二楽章の和音はしっかりと的確に、第三楽章は良くトレーニングされた指さばきで安定感があつた。入賞・合格に充分に相応しい演奏であつたと言えよう。

### 2. 木村眞一朗<入賞・合格>

予選自由曲：3つのスケッチより(L. ブローウェル)

本選自由曲：椿姫幻想曲 (J. アルカス タレガ編)

安定した技術でスピード感のある、そして迫力のある演奏を繰り広げた。課題曲は音量も豊かで堅実な演奏であつたが、型通りと言おうか、さらっとした感じと言おうか、もうひとつ新鮮なものを期待したい印象だつた。世界中で頻繁に演奏されている曲で「どこかで聞いた感じ」と感じられてしまうのは無理もないのだが、将来はそれを超えて自己を表現してもらいたいものだ。その素質は充分にあると思われる。自由曲の「椿姫幻想曲」も颯爽とした演奏であつたが、ブローウェルやヴィラ=ロボスでは効果を上げていた鋭い音色や、急き込んで盛り上げていくようなテンポは、この曲のようなロマンの要素の強い曲では効果が上がりきらない部分も見られた。しかしながら表現意欲に富んだ彼の演奏は高く評価され高得点を得ていた。

### 3. 橋本淳史<入賞・合格>

予選自由曲：特性的舞曲(L. ブローウェル)

本選自由曲：スペインの思い (J. ブロカ) 舞踏礼賛(L. ブローウェル)

入賞・合格には十分な技術の冴えと安定感を持っている。テンポもしっかりとしていて安心して聞いて居られる。しかし右手のタッチの位置のせいかわ低音・高音ともに少し明快さを欠いていたように思われ、得点の上で少し損をしたのではないだろうか。課題曲では中間部で軽い思わぬミスが出て減点につながってしまった。この人の演奏も何か型にはまってしまったような印象で(先に書いたように無理も無いのだが)何か新鮮なものを、ついつい期待してしまう。自由曲の「スペインの思い」は安定感のある演奏だつたが、更にはテンポの変化や明るい音色と暗い音色などを工夫することによって、より魅力的になるだろう。「舞踏礼賛」も丁寧に確実に演奏されていたが奏者の魅力がもう一つ浮かび上がってこない印象だつた。安定感があるというのは、将来この奏者にとって大きな魅力となっていくと思われるが、プラス・アルファの、音色か表現か、今以上に聴衆を魅了する何かをも身に付けてもらいたいものだ

### 4. 桜井夕樹<入賞・合格>

予選自由曲：スペインの城よりトゥレガーノ (F. モレノ=トローバ)

本選自由曲：シンプルエチュードより第 1, 2, 3, 5, 7, 12, 8, 10, 11, 13, 9 番(L. ブローウェル)

この奏者も十分な音量と美しい音色を持っている。ただ楽器が少し新しすぎるのか現代曲になると、もう少しキレのある音が要求されるように思えた。しかしながら全体の印象では若々しく魅力的な演奏を展開した。課題曲では低音のメロディーを太い音ではっきりと鳴らして好感が持てる。中間部も素晴らしいテンポで盛り上げ、続く部分もたつぷりと歌わせた。自由曲「シンプルエチュードより・・・」は、それぞれの曲に相応しい素晴らしいテンポと音色で演奏されてはいるのだが、ブローウェルの現代性を表現するには、あと少しの音色のキレが欲しいと思った。後半では、それぞれの曲間を切れ目が無いような演奏をしていたが、どの曲も同じような印象になってしまっていて、短い曲の連続ながら長さを感じさせてしまったことは否めない。本選自由曲といえどプログラミングには、いま一つの工夫が必要だったかもしれない。

### 5. 鈴木文乃<次点・入選>

予選自由曲：36のカプリス Op.20 より第2番、第15番 (L. レニャーニ)

本選自由曲：ヘンデルの主題による変奏曲 (M. ジュリアーニ)

昨年は音量不足が大きな欠点であったが今年は見事に改善されていた。それでも中学生ゆえに指への負担が大きいのか、爪の使用の問題なのか、音色がこもりがちで明快さを欠いているのは残念だ。非凡な音楽表現と、素晴らしい指さばきを持っているのだが、今回はそれが十分に発揮されないまま終わってしまったかもしれない。課題曲では低音のメロディーが切れがちになってしまい、中間部では僅かながらミスタッチも出た。自由曲「ヘンデルの主題による変奏曲」は良く弾き込まれているように感じたが、胸の空くような明快さを表現するには、あと一歩という感じだった。フィナーレの部分では弾き淀んだ部分が出てしまって減点材料となって残念だった。しかしながら素晴らしい演奏能力と素質を持った奏者である。次回に期待したい。

### 6. 大村貴之<入選>

予選自由曲：シンプルエチュード第14番 (L. ブローウェル)

本選自由曲：そのあくる日 (R. ゲーラ) 黒いデカメロンより戦士のハーブ (L. ブローウェル)

入賞・合格に値する実力は充分に持っていると思われるのだが、今回はそれが発揮できなかった。音色、音量、技術とも予選では素晴らしかったのに本選では緊張しきってしまったのか、練習が不足していたのか、課題曲は不安定な演奏になってしまった。高音は素晴らしいものがあるのだが低音がクリアに響かず、本人もそれが気になるのか破綻してしまったりとあって大きく減点されてしまった。自由曲「そのあくる日」は柔らかく、しなやかに歌わせてはいたが抒情的なこの曲では中間の速い部分でも、その抒情性を残す余裕がもう少し欲しかった。「黒いデカメロンより戦士のハーブ」は堅実に演奏されてはいたが音色の使い分けやテンポの緩急など、いまひとつの工夫が望まれた。演奏の素質は高いものを持っている奏者と思われるので、精神面を逞しくし、また次回に期待したい。

	青沼	川俣	西本	濱田	石田	井上	大橋	岸	齊藤	志田	高久	橋爪	堀井	前場	森	合計	平均点	
高橋	83	85	83	82	82	88	83	84	89	85	85	86	82	83	84	1264	84,267	入賞
木村	86	81	80	83	83	85	80	80	84	88	89	88	83	85	82	1257	83,800	入賞
橋本	79	79	81	84	78	81	81	82	85	78	82	83	80	81	80	1214	80,933	入賞
櫻井	82	80	79	85	81	83	81	86	81	76	79	81	78	79	81	1212	80,800	入賞
鈴木	79	77	78	80	77	80	77	83	80	73	75	82	76	78	77	1172	78,133	次点
大村	80	73	77	79		74	75	79	78	73	74	78	75	77	76	1068	76,071	入選
空欄は師弟関係により点数を付けない																		

本選採点表

#### 高橋那菜

今回合格を頂けた事を、とても嬉しく思っています。  
このオーディションに参加する為に、本当に沢山の方にアドバイスや応援の言葉をいただきました。自分一人の力ではとても合格する事はできなかったです。  
応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



#### 木村 眞一郎

私が師事している原 善伸先生を始め、尊敬する諸先輩も入賞されているこのオーディションに私も参加し、入賞することができ、とても嬉しく思っています。この経験を、今後の演奏に生かしていける様に努力していきます。

#### 橋本淳史

この度は入賞させていただき、本当にありがとうございました。  
入賞できたのは、家族や友人達のサポートや、河野智美先生、高田元太郎先生のご指導のお陰だと思っています。この結果に恥じぬよう、これからも精進して参ります。



#### 櫻井夕樹

今回初めてオーディションに参加させていただき、合格できて本当に嬉しいです。  
この結果を励みにまだまだ頑張っていきたいと思います。  
どうもありがとうございました。

#### 新入会

各方面で活躍中のギタリスト、河野智美さんが入会されました。

#### 委員会から

◇2013年第42回神奈川新人ギターオーディション課題曲が決定しました。

[予選] 「月光 (ソル) (リピートなし)」セゴビア編

[本選] 「シンプルエチュード1～10番 (ブローウェル) から任意の3曲」

◇暑気払いのお知らせ

毎年恒例の涼み会を8月22日(木)17時から行います。出席希望の方は委員長または副委員長までご連絡ください。

◇コンサート案内をリアルタイムで紹介しています。神奈川ギター協会のホームページを訪れて下さい。

→<http://www.onyx.dti.ne.jp/kana-g/> またはパソコンをお持ちのお弟子さん、御友人にお尋ね下さい。ホームページへのコンサート案内掲載は石田忠委員に電子メールで(または、なるべく字のはっきりした印刷物の郵送で)御知らせ下さい。尚、掲載は会員関係に限ります。

**編集後記:** 夏会報は新人ギタリストオーディション大特集!今年の合格者は若武者揃い。オーディションではエネルギー全開の演奏を聴かせてくれました。今から10数年前、自分がオーディションに合格した時、そのシーズンは日韓W杯だったのでした!サッカーの観すぎで練習がおろそかになり、不安いっぱいサムライブルーだった自分を思い出します。(会報担当 橋爪)